

# 藤沢市のまちづくりについて

## 健康と文化の森地区【学術文化新産業拠点】

慶應義塾大学SFCの学術研究機能を核に、産学公連携による新たな活力の創出を図るとともに、周辺の自然環境と調和した**環境共生型の都市の形成**を目指しています。

- アクセス**
- 電車** 小田急江ノ島線・相鉄いずみ野線・横浜市営地下鉄ブルーライン「湘南台駅」が最寄り
  - バス** 湘南台駅からバスで約15分（約2.7km）
  - 車** 東名高速道路の綾瀬スマートICから 約8km、さがみ縦貫道路の寒川北ICから 約7km



## 新産業の森地区

産業交流を導く**新たな産業拠点**として、周辺環境と調和した効果的な施設緑化等により豊かな緑につつまれた地区を目指しています。

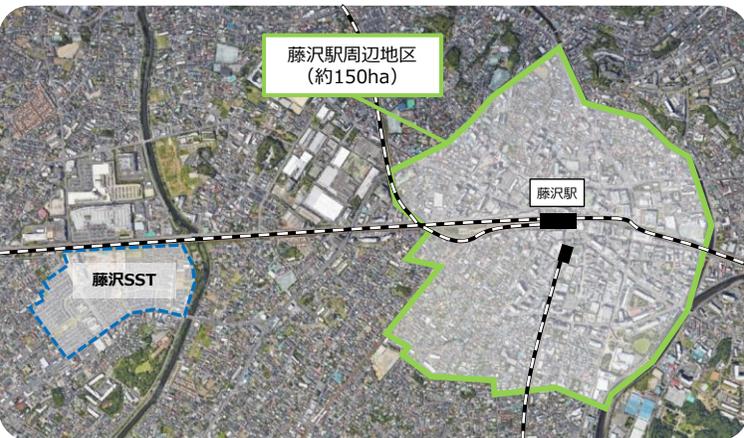
- アクセス**
- 車** 東名高速道路の綾瀬スマートICから 約4km
  - さがみ縦貫道路の寒川北ICから 約7km



## 藤沢駅周辺地区【中心市街地】

都心部を維持する高度都市機能を集積し、地区及び湘南圏域の顔**湘南の玄関口**として、次の時代を先導する都心を目指しています。

- アクセス**
- 電車** JR東海道本線・小田急・江ノ島電鉄線「藤沢駅」直結
  - JRで東京まで約50分、横浜まで約20分



## 村岡新駅周辺地区【研究開発拠点】

研究者、市民、訪れる人等が、新しい体験に触れたり、ゆとりのある魅力的な空間で過ごしたり、**様々な交流**を感じられる新たなまちを目指しています。

- アクセス**
- 電車** JR東海道本線で東京まで約50分、横浜まで約20分
  - 新駅設置後は新駅から3分以内の立地



# 各地区まちづくりの概要

## 健康と文化の森地区

- 1 約36haを組合施行の土地区画整理事業により基盤整備を実施予定
- 2 令和6年3月に市街化区域への編入、土地区画整理組合の設立認可
- 3 令和6年4月に業務代行者が（株）フジタに決定
- 4 土地区画整理事業の期間は、概ね10年間で予定
- 5 自然と調和した魅力的な都市空間の形成に向け、土地利用計画を検討中
- 6 将来的にいずみ野線の延伸と新駅設置が期待される

## 新産業の森地区

- 1 北部地区・第二地区に続き、「西部地区」の事業の具体化に向けた検討を開始
- 2 市と土地所有者や関連自治会・地元組織による「まちづくり検討会」を発足
- 3 まちづくり基本構想（案）の策定に向け、西部地区のまちづくりの方向性や方針、ゾーニング等を検討中

### 今後の取組スケジュール（案）



※スケジュールは予定になります。



健康と文化の森地区将来イメージ（転写禁止）

## 藤沢駅周辺地区

- 1 駅北口の歩行者デッキは令和元年に再整備が完了
- 2 にぎわい創出を目的に、エリアマネジメントによる各種イベントが開催中
- 3 南北自由通路（パス①）は令和9年に第1期整備完了予定
- 4 駅南口391地区の再開発事業が令和13年に完成予定
- 5 ウォーカブルな駅前を目指して、南口駅前広場（パス②）の再整備も進行中

## 村岡新駅周辺地区

- 1 JR東海道本線の新駅が令和14年(2032年)ごろに開業予定
- 2 新駅の開業に合わせ、周辺の約7.3haについて、土地区画整理事業を実施中
- 3 周辺の研究開発機能の集積を生かしたまちづくりを想定
- 4 新駅に隣接する市有地について、官民連携による一体施設の整備・運営を行う事業者選定に向けて、事業検討パートナーを公募し、検討を実施中



南北自由通路イメージ図



南口広場再整備イメージ図

### 目指す将来地区像



新駅完成イメージ図（提供：JR東日本）